

決意新たに諸課題に挑む

第56期通常総会を開催いたしました

新年度にむけて思いを新たにするとともに、総会となりました。



令和4年6月7日
内陸工業団地会館にて
新年度事業計画など6議案を審議

当組合の第56期通常総会を6月7日、内陸工業団地会館3階大ホールで開催いたしました。

通常総会では1年間の組合活動を振り返り、新年度に向けた事業を審議する重要な場です。

コロナ禍以前には、多数の来賓にご臨席を賜り、組合員企業の皆様のご出席により盛大に開催

してまいりましたが、今年も感染症拡大防止の観点から、3密を避けての開催といたしました。

当日の会場には、歳原博幸理事長をはじめ役員など約20人が出席。組合員の皆様には、事前にお送りした書面による決議とさせていただき、65社から書面決議書をいただき、総会に必要な人数に達したことを確認し、議事を進行いたしました。

冒頭、歳原理事長が「新型コロナに加え、ウクライナ情勢によるサプライチェーンや物流の混乱、半導体をはじめとした部品調達など、皆様も多大な影響を受けている」と思います。工業団地組合の活動も大きな岐路に立っています。知恵を出し、構想を練って、より良い組合にしていきたい」と新年度への意欲を語りました。

議事では「令和3年度事業報告並びに決算報告承認」「令和4年度事業計画並びに予算案承認」「経費の賦課及び徴収の方法決定」「借入金の高限度額決定」「役員報酬決定」「役員変更」の6議案が審議され、全議案が承認されました。

令和4年度では、引き続き持続可能な新たな工

業団地の姿を模索し、環境マネジメントシステムに沿った活動や、組合員の福利厚生や安全衛生に関する事業、防犯・防災や交通問題などに取り組みむほか、竣工後50年が経過した老朽化した団地会館の建替えにつぎましても、建設工事に着手いたします。

事務局より

新型コロナウイルスの感染拡大も一段落したと感じていたところ、急速に感染者が増え「第7波」突入かとの情報も出始めています。また、ロシアによるウクライナ侵攻も収束の兆しが無く、材料・原油の高騰により経済活動の先行き不安は拭えない状況です。組合員企業の皆様におかれては、様々な対策を講じられるとともに従業員の皆さんの生活にも大きな変化が続いていることと存じます。組合事業においては感染症対策を講じながら、研修会の再開や事業実施に向け準備を進め、組合の付加価値向上に繋げていきたいと考えています。短い梅雨も明け、暑い夏が続きますが、熱中症など体調管理には十分に注意をしていただきたいと思います。事務局一同、組合の発展と組合員企業の皆様のご繁栄のため、努力を続けますのでどうぞよろしくお願いいたします。



新会館予定地でのボーリング調査

当組合では、築50年以上が経過した現在の内陸工業団地会館の建て替え準備を進めております。

新会館は、現在の会館駐車場がある場所に建造される予定です。建物は組合事務所と会議室を中心に、時代にあわせてコンパクトな設計を予定しております。

来春の竣工を目指して

当組合では、築50年以上が経過した現在の内陸工業団地会館の建て替え準備を進めております。

新会館は、現在の会館駐車場がある場所に建造される予定です。建物は組合事務所と会議室を中心に、時代にあわせてコンパクトな設計を予定しております。

来春の竣工を目指して

来春の竣工目指す

新会館建設準備

内陸工業団地軟式野球大会結果

当組合恒例の軟式野球大会が6月5日から7月10日にかけて開催されました。白熱の試合の結果、今年度の優勝・準優勝が決定いたしました。

Aクラス
【優勝】 榊ギオン
【準優勝】 榊野フライス製作所A

Bクラス
【優勝】 亜東商事(株)
【準優勝】 日本ロジステック(株)

『個人賞』

Aクラス
【最優秀賞】 古澤 諄温(榊ギオン)
【敢闘賞】 谷辺 哲哉(榊野フライス製作所A)

Bクラス
【最優秀賞】 長島 雅人(亜東商事(株))
【敢闘賞】 山田 真之(日本ロジステック(株))



Aクラス優勝 榊ギオン



Aクラス準優勝
榊野フライス製作所A



Bクラス優勝 亜東商事(株)



Bクラス準優勝
日本ロジステック(株)